



独立行政法人



国立病院機構

# うれしの

第14号

発行所  
嬉野医療センター  
佐賀県嬉野市嬉野町  
大字下宿丙2436番地  
印刷 陽文社印刷機

NHO URESHINO MEDICAL CENTER

2007.7



「水量の多い轟の滝」 産婦人科 梅崎 靖

## 患者さんの権利

- 1 安全で、かつ平等な最善の医療を受ける権利
- 2 疾患の治療等に必要な情報を得、また教育を受ける権利
- 3 治療法を自由に選択し、決定する権利
- 4 プライバシーが守られる権利
- 5 常に人としての尊厳を守られる権利
- 6 医療上の苦情を申し立てる権利
- 7 継続して一貫した医療を受ける権利
- 8 生活の質（QOL）や生活背景に配慮された医療を受ける権利

## CONTENTS

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| ② 地域医療連携室をよろしく             | ⑧ スポーツ交歓会を終えて       |
| ③ 脳卒中研修教育病院認定を受けて          | ⑨ 2007年カレンダー（4月～6月） |
| ④ 透析室開設にあたって／看護学校新築のお知らせ   | ⑩ あじさいコンサート         |
| ⑤ ちけん室コーナー                 | ⑪ 新人紹介              |
| ⑥ 九州ブロック理学・作業療法士研修会報告／ねむの花 | ⑫ 外来診療担当医表／編集後記     |
| ⑦ 研修会報告                    |                     |

基本理念 「信頼と心のゆとり」



## 地域医療連携室をよろしく

地域医療連携室長 須田 久雄

前任の岡室長(統括診療部長)のあとを受けて平成19年5月より地域医療連携室を担当することになりました。よろしくお願い致します。  
まず連携室の歩みをご紹介します。

- 平成16年 4月 1日 独立行政法人 国立病院機構 嬉野医療センターとしてスタート
- 平成16年 8月 2日 地域医療連携室開設
- 平成17年 4月 1日 開放型病院
- 平成18年10月31日 地域医療支援病院承認
- 平成19年 1月31日 がん診療連携拠点病院承認

前任の岡室長によって、大きな柱である地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院の承認を得るという土台ができました。家でいうと一戸建ての家のなかに家財道具が揃ったといったところでしょうか?これからは、より訪ねやすい(紹介しやすい、受診しやすい)家(病院)の雰囲気を作る細かい内装を工夫して行きたいと思っています。そこで地域医療連携室が従来から取り組んできた仕事の内容を再度ご紹介し、今後の取り組みを述べたいと思います。

- ①: 初診患者さんの事前予約受付
- ②: 高度医療機器、専門検査の予約受付
- ③: 急性期を乗り越えて元気になられた患者さんでは、かかりつけ医の先生へのご連絡とその後の転院加療のご相談
- ④: クリニカルセミナーを通じた最新の医療情報の発信  
加えて今後の取り組みを述べます。

- ①、②: 担当医の得意とする専門領域や外来担当日、さらに最新の医療機器装備について詳しく知っていただけるよう「連携室便り」をお配りします。以前から、担当医が転任すると「今度は誰に紹介したらいいの?」というご指摘を頂きましたので、その点についても遅滞なく連絡いたします。
- ③: 当院での治療内容をもれなく迅速にご報告いたします。「紹介した患者さんの報告がない」とのご指摘が決してないようにいたします。



- ④: 従来の各診療科医長によるセミナーのみならず、感染管理認定看護師などによる講演を企画し、地域の先生のみならず看護師や多くの職種にわたる医療従事者を対象とした医療情報の発信に努めます。

患者さんは、かかりつけの先生と私共との間につながった細い糸(命綱?)を頼りに、夜道を歩く気分でご来院にお見えになることでしょうか。その糸をより太いロープにしたい、患者さんや、地域の先生に「この道の往復はいつもの道だから、大丈夫!」と言って頂けるようになります、と思っています。そのためには「決して断らない」、「患者さんの情報の細やかな連絡を徹底する」、この基本原則を当院スタッフ全員で強く意識しながら、今後の地域医療連携に取り組んでいきたいと思っています。

face to face (顔と顔)、つまりお互いの顔が見える間柄での紹介、逆紹介をめざしていきたいと思っています。スタッフ連携室窓口は3名、ソーシャルワーカー2名を配置し、なかでも今回新たに窓口スタッフとして専任看護師1名を補強し、各外来診療科との円滑な連絡を図りたいと考えております。さらに、後方部門として、事務部門からも新たに佐藤経営企画室長が副室長として地域医療連携を担当することとなり、小生を含めて総勢7名のスタッフで連携の強化にあたります。連携室窓口も、従来の玄関左手からメインロビー受付の一画に新装オープンし、事前紹介いただいた患者さんがより快適に、スムーズに受診いただけるよう配慮しました。これからもよろしくお願い致します。





## 脳卒中研修教育病院認定を受けて

神経内科医長  
有廣 昇司

神経内科・脳神経外科は、佐賀西南部から長崎東部地区における脳卒中センターとして機能することを目的に開設され、現在、急性期脳血管障害は年間200例以上を受け入れ、各種画像検査(超音波、CT、MRI、脳血管撮影、脳血流シンチ)を用いた診断を行い、エビデンスに基づく最適な治療を心がけております。日本脳卒中学会では平成17年2月より教育病院の認定制度を行っておりますが、嬉野医療センターでは制度発足時より認定を受け、この度、平成19年4月脳卒中研修教育病院の認定更新を受けました。

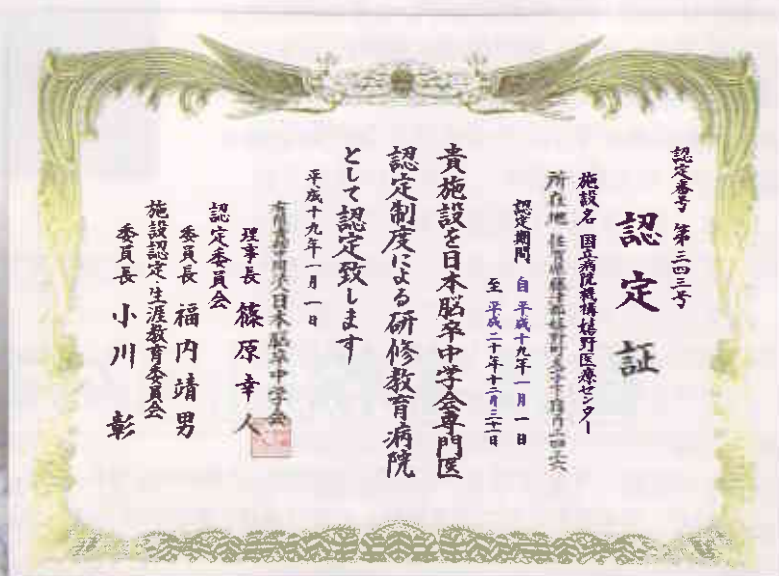
この間、平成17年10月には発症3時間以内の超急性期脳梗塞に対するtPA(アルテプラゼ)の静脈内投与による血栓溶解療法が認可されました。脳卒中学会では、① CT・MRI検査が24時間可能、② 集中治療のため十分な人員を中心とするストロークチームおよび脳卒中ケアユニット(SCU: Stroke Care Unit)またはそれに準ずる設

備がある事、③ 脳内出血などの不慮の事故に際し、脳神経外科的処置が迅速に行える体制、④ 急性期脳梗塞(発症後24時間以内)治療の経験が十分(例えば年間50例以上)あること、をtPA使用施設の条件として推奨しております。

当院においては、平成18年度は新型MRIが導入され、急性期治療における診断の迅速化・精度の向上が可能となりました。また、SCUの稼働も開始となり、これらハード面の整備を受けて、tPA静注療法は急性期脳梗塞140例中6例に施行しました。今年度はクリティカルパスの導入を積極的に推進し、チーム医療の充実・治療成績の向上をはかっております。

現在、佐賀県内では5施設が認定となっておりますが、脳卒中診療基幹施設として、今後も診療・研究・情報発信に努めたいと存じます。

今後も御指導宜しく御願い致します。





## 透析治療室開設にあたって

腎臓内科医長 宮崎雅也

平成12年6月当院は腎臓内科が開設されましたが、そのころは透析治療を必要とした患者さんは、佐世保・大村・佐賀へ救急車で搬送されていました。

その後CHDFが導入され、透析治療は各病棟に器機を持ち運び簡易的に維持透析導入などを行ってきました。また数年前に腎臓内科は西4病棟から東2病棟に移動しましたが、各集中治療室にお世話になりながら透析治療はさすらいの日々を送ってきました。

これまで切に希望してきました透析治療室が、このたび西2病棟奥に透析治療室としてようやく開設されることになりました。透析ベッド6床で主に週3回(月・水・金)を定期治療日として8月6日から運用開始予定です。

腎臓内科医1名・東3病棟スタッフ1名・ME1名での運用開始ですので、まだ十分な体制とはいえませんが、これまで以上に慢性腎不全合併症例に対応することが可能となりました。円滑な対応にはまだ時間がかかると思いますが、スタッフ一同頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

写真は新装の透析ベッドとスタッフ一同での勉強会の模様です。



## 看護学校新築のお知らせ

当校は、平成20年4月に現在の場所から体育館横に移転いたします。

現在、新築移転にむけて準備をしております。新しい学校は、施設設備・教育ともに充実します。



現 看護学校



新 看護学校(完成予想図)



# ちけん室コーナー



治験管理室 CRC 岩永由香

## 今回のお題 CRCのお仕事④

### 治験に参加されるときに患者様に守っていただきたいこと

治験に入られたら患者様に守っていただきたいことがあります。それは患者様の安全を守り、治験薬の効果を正しく判定するために大切なことです。今回は「患者様に守っていただきたいこと」についてお話しさせていただきます。

治験の説明をする際に使用する説明書に「患者様に守っていただきたいこと」について書いています。制約がたくさんあるように感じるかもしれませんが、わからなくなったときにはこの説明書を読んでいただければわかるようにしております。説明書は必ず患者様にお渡しいたしますので、治験が完全に終了するまで大切に保管をしていただきたいと思います。

①「治験中は担当医師の指示通りに治験薬やその他の薬を服用してください」

⇒治験薬の効果を正しく判断するために必要です。服用を正しくしていただけない場合は治験が中止になることもあります。CRCは患者様が正しく服用できるように説明したり、間違わない工夫をしたり致します。

②「飲み残しの治験薬は必ず治験担当者へお渡しください」

⇒治験薬は未承認の薬です。薬の効果を判定するために「プラセボ」という成分の入っていないものが含まれている場合もあるので一般の診療には使用できません。治験に参加されている患者様のみに飲んでいただくことが認められた薬ですので、飲まなかった分は製薬会社へ返さなければなりません。

③「治験中に他の病院や他科の診療を受けられる場合は必ずお知らせください」

⇒他院や他科で治療が必要となった場合に治験薬と一緒に服用することが好ましくない薬の処方を避けるためです。患者様の了承を得て他院や他科へ治験のことを連絡させていただきます。治験薬と一緒に飲んではいけない薬には治験薬と同じような効果の薬や治験薬の効果を強めたり、弱めたりする薬があります。これらは治験の効果を正しく判断できなくなるだけでなく患者様にとってよくない影響がある場合もあるので避ける必要があります。もし、その薬が治療上優先される場合は治験を中止することもあります。

④治験中に今までと違う症状がでたり具合が悪くなったりした場合は早めに診察を受けてください。

⇒必要な検査や治療を致します。治験薬や他の薬との関係を調べる必要があり、検査費用の支払いが不要のことがあるので、できるだけ当院への受診をお願いします。不安な場合はCRCへまずご一報いただくと受診の手配をいたします。夜間や休日の場合もできるだけ当院へ受診し、当直医へ治験に入っていることをお伝えください。

⑤来院日は必ずお守りください。もし予定の日に来院できない場合は早めにお知らせください。

⇒来院日には副作用が出ていないか詳しく診察したり検査を行ったりします。都合で来られない場合はご連絡いただくとCRCが来院日を調整いたします。

他に日常生活の注意点や健康食品について(健康食品・サプリメントにも治験薬と一緒に飲むことが好ましくないものもあります)、来院日の受診の仕方についてなども記載がある場合がありますが、不明な点がないようCRCが詳しく説明いたします。お電話でのお問い合わせにも対応しています。これらをお守りいただいて、治験を安全に続けていただきたいと思います。



## 九州ブロック理学・作業療法士研修会の紹介

リハビリテーション科理学療法士 野崎 貞徳

平成17年度より九州ブロック主催の理学療法士・作業療法士の研修会が始まりました。きっかけは医者・看護師とは異なり私たちの職種は少人数でひっそりと運営しており、研修プラス今後の転職も踏まえての親睦も兼ねて、そして後述も含めてという考えで発足したらしいです。(先日の院内ヒアリングでは院長先生から、全国の国立病院機構での同規模施設中では、当院はNo1.のスタッフ数と言われました・・・)。と言う事は少人数と言えないのかもしれませんが・・・)

リハビリテーション・リハビリという響き、最近ではおじいちゃん・おばあちゃんにもなんとなくでも理解して頂ける言葉であると思います。他世代にもかなり浸透していると思いますが、実際に関わっている私はまだ、リハビリテーション(対象疾患)という言葉について、しっかりと理解できているか疑問であります。そういう立場で恐縮ですが、自分なりに言わせて頂くとリハビリテーション・リハビリというのは、一括りで説明するのが難しく、実際、各病院機構でも主に行っているリハビリテーション対象疾患が大いに異なってきます。当院でいえば運動器疾患を主に実施しており、他施設では、呼吸器・中枢・小児・重症心身障害者・すべての疾患においての急性期など・・・つまり療法士としては、かなり広範囲の技術が求められる世界であります。たぶん自分も含め転職となった場合、かなり不安になると思っています。(ちなみに私は、呼吸器・重症心身障害者のリハビリテーションが↓↓↓)

つまり先述に加え、そのような穴(要するに苦手科目ですが・・・)を埋めるべく、九州の療法士一丸となって盛り上げていこうと、立ち上がったのが理学・作業研修会であります。

短い本題に入りますが、各病院の特色を生かした研修会が先に述べました通り、すでに始動しています。当院スタッフでは南九州医療センターにOT 和田先生(小児)福岡病院に野崎(呼吸器)が参加させて頂きました。この経験を臨床に少しずつでも発揮していこうと思っています。

最後になりますが、当院でも研修会が開催される予定でありますので、他職種へのご協力をお願いする事がありましたら、ご多忙中とは思いますがその際は宜しくお願いします。



## ねむの花

計 綾信

今ねむの花があちこちに咲いています。

以前からこの花の美しさについて調べてみたいと思っていました。

マメ科の落葉高木。山野に自生し、葉は羽状複葉で、朝小葉が開き夜閉じる。

6月中旬から9月はじめに多数の赤みを帯びた、長いおしべのある花を咲く。

7月下旬に花が一時途絶えるが8月に再び咲きはじめる。とありました。

松尾芭蕉が奥の細道で「象潟や 雨に西施が ねむの花」と秋田県の象潟(きさかた)でうたっています。

この中の西施(せいし)は中国戦国時代の傾国の美女で貂蟬、王昭君、楊貴妃と共に四大美女と言われ、その風情はこのねむの花のはかない美しさに芭蕉がたとえてうたうほど美しかったのでしょう。芭蕉の憧れもあったものと思います。

ねむの花の美しさを見て、調べるうちに松尾芭蕉にまでたどり着きました。

芭蕉の句と共にご紹介いたしました。





## 研修会報告



### 「平成 19 年度 治験研修 1」を受講して

調剤主任 村田 雅子

平成 19 年 6 月 19 日から 6 月 22 日までの 4 日間、国立病院機構本部で行われた治験研修に参加させていただきました。この研修は、質の高い治験を迅速かつ効率的に推進することができる治験コーディネーターの育成を図ることを目的としており、参加者の多くは、全国のこれから治験業務従事予定者や、私同様今年 4 月から治験業務に携わっているという方々でした。また、職種も薬剤師や看護師、臨床検査技師とさまざまでした。

研修内容は、国立病院機構が治験を推進していることや、医薬品の臨床試験の実施基準(GCP)、治験案概要書と治験実施計画書の読み方、治験コーディネーター業務について、治験審査委員会(IRB)運営のポイント、保険外併用療養費、被験者負担軽減費、研究費の算定方法と請求方法、治験における補償と賠償、国際共同治験、厚生労働省の治験推進施策にいたるまで、とても幅広く奥の深いものでした。この研修に参加して、治験がどのようなものかみてきたと同時に、今後、学ばなければいけないことが数多くあることを痛感しました。この研修で学んだ多くのことを生かして、業務に励んでいきたいと思います。

最後に、多忙なかた研修に参加させていただき有難うございました。



### 新採用職員研修に参加して

企画課契約係 山本 孝平

平成 19 年 4 月 25 日～27 日の 3 日間、九州医療センターでの第 4 回事務部新採用職員研修に参加させていただきました。九州ブロックの病院から 27 名が参加し、年齢が下は 19 歳から上は 29 歳までとさまざまでした。

今回の研修の目的は「機構職員としての使命と心構えの自覚」「業務遂行に必要な基本的知識、ビジネスマナー等の習得」「医療人としての幅広い見識を深める」でした。

研修の内容はビジネスマナー、救急救命講習や就業規則、会計規程、倫理関係、医療関係法の講義でした。どの講義、講習も機構職員として最低限必要な知識のため、参加者全員が真剣に研修に取り組みました。

研修は 3 日間と短い時間でしたが、とても充実した時間でした。今後は、今回学んだ事を実践し、職員としてどんどん成長していこうと思います。一緒に参加した同期のメンバーとも仲良くなることができ、とても良い研修にすることができました。



## スポーツ交歓会を終えて



### 心に残る思い出となったスポーツ交歓会

◆ 第55回生 池田 桃子 ◆

入学して初めてのイベントがスポーツ交歓会でした。スポーツ交歓会に参加してチームワークの大切さを学びました。

練習を始めた当初、お互いのことをあまり知らずボールの音だけが体育館に響くようでしたが徐々に練習を重ねるにつれ声かけや応援、笑い声が絶えず、いつの間にかうち解けていました。同時に、優勝という目標に向かって団結し、練習に励むことができました。

試合当日、緊張しながらも声をかけあいながら一つのボールを落とさないようみんなの心を一つにして試合にのぞみました。試合の中で捻挫をするというトラブルがありました。しかし、みんなでカバーをしあい、協力して試合を続けることができました。全敗という結果に終わってしまいましたが、本当に心に残る思い出となりました。来年は、チームワークを生かし、優勝したいと思います。

この交歓会を通して、バレーだけではなく、バスケッ



トボールやドッチボールを含めてクラス一丸となり交歓会を終えることができました。これから三年間、一致団結し、55回生の団結力を深めていきたいと思いました。

写真は古賀院長(校長先生)の似顔絵をプリントしたTシャツを皆で着たところです。



### 全員が一団となったスポーツ交歓会

◆ 第54回生 塩塚 亮太 ◆

今年のスポーツ交歓会は例年以上に大変でした。それもこれも今年は3年ぶりに嬉野で開催されることになったからです。僕は、実行委員長として運営を行うことになりました。まず始めに準備に取りかかりましたが、資料があまり残っておらず、準備がうまく進みませんでした。そこで、先生方をはじめクラスの人たちと話し合い、それぞれどのように取り組んでいけばよいか考え、ようやく方向性が見えてきました。そこからは係りごとに仕事を決め、当日までそれぞれ相当の時間を準備に費やしてきました。

その結果、当日のスポーツ交歓会では少々課題は残りましたが、大きな事故もなく、長崎医療センターの学生とも交流を深めることができました。苦労もありましたが、その分達成感と喜びはそれ以上のものを感じることができたと思います。本当に良い一日になりました。今年のスポーツ交歓会は、本当に一人一人が協力しあい、例年以上に全員が一団となり成功させたものだと思います。皆さん、お疲れさまでした。







## 思いが実ったスポーツ交歓会

◆ 第53回生 前平 彩乃 ◆

今年も毎年恒例のスポーツ交歓会が開催されました。今年は嬉野での開催でした。

私たちは53回生、54回生、55回生、そして先生方、学校長先生みなさんでお揃いのTシャツを着て長崎の学生を迎えました。

私は、1年生の時からドッジボールに出場し、3年間リーダーを務めました。53回生は、1、2年生の時は入賞することができず、毎年「来年こそは!!」という思いがありました。しかし、今年は3年生ということもあり、実習に追われ全く練習をすることができませんでした。結局、スポーツ交歓会の当日までみんなでそろって練習することができず、そのため、みんなの緊張と不安は頂点に達していました。私は、「まずは試合を楽しもう」とみんなに声をかけるように心がけました。そして、私たちは「来年こそは!!」という思いを实らせ、3位に入賞することができました。53回生の「団結力」と「やるときはやる」という思いを感じることでできた一日となりました。



ました。

これからまだまだ実習の日々が続き、その先には国家試験という大きな壁も待ち受けていますが、53回生みんなで力を合わせて乗り越えていきたいです。



## 2007年 カレンダー (7月～9月)

医療安全管理委員会 リスクマネジメント部会 看護部リスクマネジメント部会

**確かめよう あなたと私で 再確認**  
(西4病棟)

安全を 実証する 安心感 (西4病棟)  
声出して 医師と相談 全員が声を出して (西4病棟)  
病棟と心臓部 医師と相談 (西4病棟)

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

2007年 7月

医療安全管理委員会 リスクマネジメント部会 看護部リスクマネジメント部会  
嬉野医療センター

**「ちょっと待って下さい」が患者様には長い時間です**  
(西2病棟)

アサーション (患者様への対応) (西2病棟)  
待たせて 患者様への対応 (西2病棟)  
患者様の対応は 患者様への対応 (西2病棟)

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

2007年 8月

医療安全管理委員会 リスクマネジメント部会 看護部リスクマネジメント部会  
嬉野医療センター

**「まあいいか」それから起こる 一大事**  
放射線科

これでよし! 本意にそっくりですか (外果)  
スタッフへ 声かけ忘れて 大変で ひびきり  
声出し 声かけ 声かけ これが今後の3Kです (看護学校)

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    |    | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |

2007年 9月

医療安全管理委員会 リスクマネジメント部会 看護部リスクマネジメント部会  
嬉野医療センター



## あじさいコンサートを 開催しました

薬剤科 小林加寿子

6月24日(日)あじさいコンサートが開催されました。“千の風になって”や“少年時代”などの美しい旋律の曲を含め14曲演奏しました。毎年恒例の計屋先生の弾き語りはアンコールの声をもらうほど大人気で、その情緒あふれる歌声は私も含めさらなるファンを獲得したと思われます。さらに今年はチャイナ服に身を包んだマジックショーも披露するなど(最後ネタばれあり)、お茶目な姿を見ることもできました。

私は今回初めて参加させていただきましたが、患者さんたちの美しい旋律に聴き入っている姿や軽快にリズムをとっている姿を見て、演奏者としてとても充実した気持ちになりました。私たちの演奏が少しでも皆さんの元気・癒しのもとになっていけたらと思い、より良い演奏ができるよう腕を上げていきたいと感じた次第です。

最後に、開催にあたり準備を手伝って下さった方々、演奏を聴きに雨の中足を運んでいただいた方々本当にありがとうございました。





## 新人紹介

**整形外科医長****宮田 倫明**

6月2日より長崎県済生会病院から赴任しました。出身は長崎市で平成8年に長崎大学整形外科に入局しました。自宅は長崎で当直や当番の日以外は毎日通勤するという過酷な日々を送っています。嬉野医療センターは先生、看護師、スタッフの皆さんが非常にすばらしく、とても仕事がしやすい病院だなと思います。当番の日は1人で研修棟に居るためとても寂しい思いをしてるので、早く一緒に嬉野の夜にくり出す仲間を作りたいです。

**消化器内科医師****藤本 優**

6月から消化器内科でお世話になっております。平成8年佐賀大学の卒業で、佐賀大学の肝臓・糖尿病・内分泌科に所属しており、肝疾患が専門です。趣味は読書と映画鑑賞・観劇です。大学時代は弓道をやっていました。

慣れない仕事が多く、コンピューターの操作もまだまだごちなく、御迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

今年の2月に結婚したばかりなのですが、しばらくは週末婚でがんばります。

**西4病棟看護師****川崎加奈子**

この度4月から西4病棟に配属されました、新人の川崎加奈子です。出身校は嬉野医療センター附属看護学校です。今は仕事を覚えることでいっぱいですが、笑顔を忘れずに早く1人前になれるよう精一杯がんばりたいと思います。みなさんどうぞよろしくお願いいたします。

**整形外科医師****久芳 昭一**

はじめまして。整形外科の久芳昭一(くばしょういち)と申します。

長崎市民病院から転勤して参りました。診療については、外傷を中心に、整形外科全般の診療を行います。

嬉野に転勤してきた印象は、患者さんたちの人柄がとても人情あふれる方が多い、ということです。また、スタッフの皆さんも患者さん中心にチームワークを持って働いている印象を持ちました。

不慣れなところが多く、スタッフの皆さんにはご迷惑をおかけすることと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

**管理課庶務係****有森小百合**

はじめまして、6月1日から管理課庶務係で働かせていただいております有森です。

こちらに採用の連絡をいただいた時には、嬉しい反面、自分に勤まるものなのかと不安にも思いました。ですが、いざ働いてみると管理課の課長さんを始め、周りの方々に助けていただき、自分なりに少々出来る様になりました。これから先、もっとできるようになり、みなさんをカバーできる位の実力を持てるようにがんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。

### お詫び

左記の西4病棟川崎加奈子看護師さんの自己紹介を前号に掲載しましたが、誤って他の人の文章を載せてしまいました。

お詫びして今回改めて掲載させていただきました。申し訳ございませんでした。

広報誌編集委員長 計屋紘信

## 嬉野医療センター・外来診療担当医表

| 呼吸器科              | 午前 | 副島 佳文<br>飯田 哲也                                   | 三原 智                       | 副島 佳文                                  | 飯田 哲也                                     | 三原 智                        |
|-------------------|----|--------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------------|
| 消化器科              | 午前 | 町田 治久(消化管)<br>川副 広明(肝臓)                          | 鶴田 英夫(消化管)<br>藤本 優(肝臓)     | 町田 治久                                  | 鶴田 英夫(消化管)<br>藤本 優(肝臓)                    | 川副 広明                       |
| 循環器内科             | 午前 | 泉川 卓也<br>吉田 健夫                                   | 波多 史朗                      | 吉田 健夫                                  | 波多 史朗<br>吉田 健夫                            | 泉川 卓也                       |
| 心臓血管外科            | 午前 | 須田 久雄(予約新患)                                      | 須田 久雄<br>力武 一久             | 須田 久雄(予約新患)<br>力武 一久(予約新患)             | 須田 久雄(予約新患)                               | 須田 久雄<br>力武 一久              |
| 糖尿・膠原内科           | 午前 |                                                  | 田中 史子                      |                                        | 田中 史子                                     | 河部庸次郎                       |
| リウマチ科             | 午前 | 河部庸次郎                                            |                            | 荒武弘一郎                                  | 荒武弘一郎                                     | 田中 史子                       |
| 神経内科              | 午前 | 林 隆太郎                                            | 有廣 昇司                      | 林 隆太郎                                  |                                           | 有廣 昇司                       |
| 腎臓内科              | 午前 |                                                  | 宮崎雅也(整形で診療)                |                                        | 宮崎雅也(整形で診療)                               |                             |
| 小児科               | 午前 | 中富 明子                                            | 西村 洋一                      | 佐藤 忠司                                  | 古賀 正啓<br>小児腎臓外来第2木曜<br>(診察 14:00 ~ 17:00) | 西村 洋一                       |
|                   | 午後 | 佐藤 忠司<br>(診察 14:00 ~ 16:00)                      | 乳児検診<br>(診察 14:00 ~ 16:00) |                                        | 心臓外来第4木曜<br>(診察 14:00 ~ 16:00)            | 中富 明子<br>(診察 14:00 ~ 16:00) |
| 外科                | 午前 | 岡 忠之①②④<br>岡 忠之・生田安司(乳腺外来)<br>(診察 14:00 ~ 16:00) | 生田 安司①②④                   | 薫 和夫①③                                 | 柴田 良仁①③                                   | 荒井 淳一①③                     |
|                   | 午後 |                                                  |                            |                                        |                                           |                             |
| 整形外科              | 午前 | 村田 雅和<br>久芳 昭一<br>宮路 剛史                          | 北島 将<br>古川 晃都<br>宮田 倫明     | 古市 格<br>村田 雅和<br>宮路 剛史                 | 北島 将<br>宮田 倫明                             | 古市 格<br>古川 晃都<br>久芳 昭一      |
| 脳神経外科             | 午前 | 石橋 秀昭                                            | 宮園 正之                      |                                        | 宮園 正之                                     |                             |
| 皮膚科               | 午前 | 陳 文雅(新患)<br>山本 雅一(再来)                            | 山本 雅一(新患)<br>陳 文雅(再来)      | 陳 文雅(新患)<br>山本 雅一(再来)                  | 山本 雅一(新患)<br>陳 文雅(再来)                     | 陳 文雅(新患)<br>山本 雅一(再来)       |
| 泌尿器科              | 午前 | 宮口 大志(新患)<br>計屋 紘信(再来)                           | 計屋 紘信(新患)<br>大庭康司郎(再来)     | 大庭康司郎(新患)<br>宮口 大志(再来)                 | 計屋 紘信(新患)<br>大庭康司郎(再来)                    | 大庭康司郎(新患)<br>宮口 大志(再来)      |
|                   | 午後 |                                                  | 予約外来                       |                                        | 予約外来                                      |                             |
| 産婦人科              | 午前 | 梅崎 靖(産)<br>一瀬 俊介(婦)                              | 一瀬 俊介(産)<br>松脇 隆博(婦)       | 松脇 隆博(産・婦)                             | 松脇 隆博(産)<br>一瀬 俊介(婦)                      | 一瀬 俊介(産)<br>梅崎 靖(婦)         |
|                   | 午後 |                                                  |                            | 梅崎 靖(産・婦)<br>(診察 14:00 ~ 15:30)        |                                           |                             |
| 眼科                | 午前 | 久保田 伸                                            | 久保田 伸                      | 久保田 伸<br>(診察 8:00 ~ 10:00)<br>(完全予約外来) | 久保田 伸                                     | 久保田 伸                       |
|                   | 午後 | 久保田 伸<br>(完全予約外来)                                |                            |                                        | 久保田 伸<br>(完全予約外来)                         | 久保田 伸<br>(完全予約外来)           |
| 耳鼻咽喉科             | 午前 | 宗 英吾<br>馬場 明子                                    | 宗 英吾<br>馬場 明子              |                                        | 宗 英吾<br>馬場 明子                             | 宗 英吾<br>馬場 明子               |
|                   | 午後 |                                                  |                            | 宗 英吾・馬場明子<br>(診察 13:00 ~ 16:00)        |                                           |                             |
| 放射線科              | 午前 | 西田 暁史<br>福井健一郎                                   | 西田 暁史<br>福井健一郎             | 西田 暁史<br>福井健一郎                         | 西田 暁史<br>福井健一郎                            | 西田 暁史<br>福井健一郎              |
|                   | 午後 | 末吉 真                                             | 末吉 真                       | 末吉 真                                   | 末吉 真                                      | 末吉 真                        |
| 麻酔科<br>(ペインクリニック) | 午前 | 香月 亮(外科外来③)<br>上村 裕平                             |                            |                                        |                                           |                             |

ご紹介いただく患者様につきましては可能な限り事前予約をおとりいただきますようお願い致します。

## 特殊診療のご案内

|       |                                                                                                                                                                                            |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 内科系   | 第2・第4木曜日はペースメーカー外来を行っています。                                                                                                                                                                 |
| 小児科   | 毎週月・金曜日の午後は一般外来を受付けています。(受付 13 時 ~ 16 時) ■毎週火曜日午後は乳児健診(受付時間 11 時 ~ 14 時)<br>第4木曜日は心臓外来(受付 13 時 ~ 16 時) ■毎月第3火曜日は小児神経外来、午後(受付 10 時 ~ 16 時) ★完全予約制<br>毎月第2木曜日の午後は小児腎臓外来(受付 14 時 ~ 16 時) ★予約制 |
| 外科    | ①一般外科 ②呼吸器外科 ③消化器外科 ④乳腺外科 ■毎週月曜日の午後は乳腺外来を行っています。(受付時間 13 時 ~ 16 時)                                                                                                                         |
| 整形外科  | ご紹介は、整形外科外来宛てをお願いします。救急患者については、救急室にて対応しています。                                                                                                                                               |
| 泌尿器科  | 毎月第1火曜日の午後は、ストーマ外来を予約により行っています。 ■毎週火・木曜日の午後は、検査予約外来を行っています。                                                                                                                                |
| 産婦人科  | 毎週火曜日午後は母乳育児指導を受付けています。(受付時間 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分)<br>毎週水曜日午後は一般外来を受付けています。(受付時間 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分)                                                                                   |
| 眼科    | 毎週水曜日の外来は完全予約制です。(診療時間 8 時 30 分 ~ 10 時 00 分)                                                                                                                                               |
| 耳鼻咽喉科 | 毎週水曜日午後は一般外来を受付けています。(受付時間 13 時 ~ 16 時)<br>毎月第1・第3木曜日の午前及び毎週水曜日の午後は、補聴器外来を行っています。                                                                                                          |
| 麻酔科   | 毎週月曜日の午前中、ペインクリニック(痛み治療の専門科)を行っています。                                                                                                                                                       |

当院の受付時間は、午前 8 時 30 分 ~ 午前 11 時 00 分迄です。

(2007.7.5)

## 編集後記

梅雨もようやくあけようとしています。新潟では強い地震があり、多くの方が被災されました。1日も早い復興をお祈りいたします。

少し遅くなりましたが、嬉野医療センターから広報誌14号をお届け致します。

1面の写真は水の多い轟の瀧の写真です。婦人科梅崎先生の撮影です。

続きまして地域連携室から新室長の挨拶、脳卒中教育病院認定を受けて、長年要望を出していた透析室の開設、看護学校の新築のお知らせなど当センターの新しい動きをご紹介いたしました。ついでに治験室コーナー、研修会の報告、看護学校からの記事、恒例のあじさいコンサートなど院内外の新しい動きをお知らせいたしました。どうぞご自由にお持ちください。お読みいただき感想などお寄せいただければ幸いに存じます。

広報編集委員長 計屋 紘信 (0954-43-1120 内線669)